



学校だより

特別号

校訓「正直 勤勉 愛護 進取」

令和6年2月1日

【後期学校評価アンケートについて】

笠野小学校長 辰巳 勝

令和5年度後期保護者アンケート結果より

今回の特別号では、2学期末に実施した学校教育活動評価アンケートの集計結果と、今後の指導の重点についてお知らせします。成果と課題を共有し、今後も連携を図りながら健やかな児童の育成を目指していききたいと思います。

A できている B だいたいできている C あまりできていない D できていない E わからない

	評価の観点	A	B	C	D	E	R5後期 [A+B]	R5前期 [A+B]	後期-前期 [A+B]	主な取り組み
		(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	
学校生活	1. 学校は、教育活動の様子をわかりやすく保護者に伝えている。	58	39	3	0	0	97	97	0	各種おたより 各種行事等の案内ホームページ tetoru配信
	2. 学校は、保護者と連携・協力した学校づくりを行っている。	61	39	0	0	0	100	100	0	各種おたより 連絡帳 PTA活動
	3. 学校は、「心を伝えるあいさつ」ができる子になるよう取り組んでいる。	48	45	0	0	0	94	100	-6	あいさつ運動やあいさつ指導 地域の人へのあいさつ
	4. 学校は、食育や歯磨きなど、健康についての指導を行っている。	52	42	9	0	3	94	88	6	食育指導 歯みがき教室 毎日の健康観察・歯磨き指導 保健だより等による保護者への発信
	5. 学校は、いじめや児童の問題などに、適切に指導・対応している。	42	45	9	0	6	88	84	4	いじめアンケート 毎月の児童理解の会 学期ごとの個別面談 SCとの相談 家庭との連絡や家庭訪問
	6. 学校は、避難訓練や交通安全指導など、安全管理の対応を取っている。	61	36	0	0	3	97	97	0	集団下校 交通安全指導・引き渡し訓練 避難訓練 自転車安全教室 学校事故対応講習会(AED講習)
	7. お子さんは、授業が分かると言っている。	42	42	13	0	3	85	84	0	授業参観や家庭での児童の様子
	8. お子さんは、家庭学習に取り組んでいる。	36	42	9	6	0	79	84	-6	宿題や自学ノートの指導 1年20分、2年30分、3~6年:学年×10分指導
	9. お子さんは、親子読書や週末読書など、家庭での読書に取り組んでいる。	36	52	13	3	3	88	81	7	親子読書 わたしのほんだな
	10. お子さんは、家庭や地域でのあいさつを意識して行っている。	36	48	3	3	0	85	94	-9	あいさつ運動やあいさつ指導 地域の人へのあいさつ
	11. お子さんは、メディアのつきあい方について、約束を決めて取り組んでいる。	12	33	22	13	0	45	66	-20	メディアコントロールの取組
	12. お子さんは、安全に登校し、不審者や事故から身を守れるように気をつけている。	21	55	6	0	13	76	81	-5	集団下校 交通安全指導・引き渡し訓練 避難訓練 自転車安全教室 学校事故対応講習会(AED講習)

◎前期と比較し、[A+B]の肯定的評価が5%以上、上回ったもの

④学校は、食育や歯磨きなど、健康についての指導を行っている。(＋6%)

⇒堀栄養教諭(萩野台共同調理場)による栄養指導や、スポーツ講演会での津田准教授による「心身の健康と体力向上」についての講演などを通して、健康への関心を高める指導を行うことができた。

⑨お子さんは、親子読書や週末読書など、家庭での読書に取り組んでいる。(＋7%)

⇒毎週金曜の読む読むタイムや、図書委員会の呼びかけによる図書の貸し出しなどにより読書習慣が定着している。

△前期と比較し、[A+B]の肯定的評価が5%以上、下回ったもの

③学校は、「心を伝えるあいさつ」ができる子になるように取り組んでいる。(－6%)

⑩お子さんは、家庭や地域でのあいさつを意識して行っている。(－9%)

⇒生活目標等の取組を通して、学校でのあいさつは定着してきている。一方で、地域や家庭で進んであいさつすることはまだ弱い。教師へのあいさつだけでなく、児童同士や地域の方、家族へも気持ちのよいあいさつができるように指導していく。

⑧お子さんは、家庭学習に取り組んでいる。(－6%)

⑪お子さんは、メディアのつきあい方について、約束を決めて取り組んでいる。(－20%)

⇒家庭での時間の使い方に課題が見られる。「メディアとのつきあい方」については、家庭でのルールを決める「メディアコントロールの取組」を継続し、基本的な生活習慣や適切な家庭学習の習慣が定着するように指導していく。

⑫お子さんは、安全に登校し、不審者や事故から身を守れるように気をつけている。(－5%)

⇒地震が発生した場合の登下校中の安全について、児童に指導した。不審者情報等にも意識を高め、機会をとらえ安全な登下校について指導していく。

<自由記述欄より>

保護者の皆様、アンケートにご協力ありがとうございました。家庭学習やマナー・ルールを守れているか等についての記載をいただきました。貴重なご意見をいただきありがとうございます。今後も皆様のご理解とご協力のもと、教育活動を進めていきますので、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

令和5年度 後期児童アンケート結果より

A できている B だいたいできている C あまりできていない D できていない

評価の観点	A	B	C	D	R5後期	R5前期	後期-前期
	(%)	(%)	(%)	(%)	[A+B]	[A+B]	[A+B]
	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
①家で1ねん20分, 2~3年30分, 4年40分, 5年50分, 6年60分の学習をしていますか。	38	44	16	3	81	84	-3
②家庭で親子読書・週末読書をしていますか。	56	34	9	0	91	91	0
③早寝(10時前)・早起き(7時前)をしていますか。	47	34	19	0	81	94	-13
④おうちの人と相談し, 約束を決めて, ゲームやテレビなどのメディアにふれていますか。	56	25	13	6	81	94	-13
⑤相手に伝わる声で話したり, 自分の考えと比べて相手の考えを聞いたりしていますか。	44	44	13	0	88	91	-3
⑥自分の考えをノートに書いていますか。	56	34	9	0	91	84	6
⑦授業は, わかりますか。	78	19	3	0	97	97	0
⑧外国語活動では, 習った英語を使って進んでコミュニケーションをとろうとしていますか。	34	31	28	6	66	81	-16
⑨気持ちのよいあいさつをしていますか。(先あいさつ, 目をみてあいさつ, 元気のよいあいさつなど)	78	19	3	0	97	97	0
⑩なかよし班の仲間や友だちにやさしく声をかけていますか。	56	38	6	0	94	88	0
⑪進んで体を動かしていますか。	63	25	6	6	88	91	-3

◎前期と比較し, [A+B]の肯定的評価が5%以上, 上回ったもの

⑥自分の考えをノートに書いていますか。(+6%)

⇒書く活動を, 1時間の授業に取り入れている。「何を・どのように書けばよいのか」など, 一人一人の力が高まるような指導の成果が出ている。さらに, 順序立てた説明ができるような指導も強化していく。

△前期と比較し, [A+B]の肯定的評価が5%以上, 下回ったもの

③早寝(10時前)・早起き(7時前)をしていますか。(-13%)

⇒④の結果から考えると, メディアにふれる時間が長くなり, 基本的な生活習慣に影響が出ている。保健指導等を活用し, 早寝早起きの利点を指導していく。

④おうちの人と相談し, 約束を決めて, ゲームやテレビなどのメディアにふれていますか。(-13%)

⇒「メディアコントロールの取組」の回数を増やすなどして, ルールを決めてメディアにふれることや基本的な生活習慣が定着するように指導していく。

⑧外国語活動では, 習った英語を使って進んでコミュニケーションをとろうとしていますか。(-16%)

⇒習った英語を使い活動を楽しむことはできているが, 進んでコミュニケーションをとる部分で消極的な場面が見られる。上手くコミュニケーションをとっている児童を褒め自信を持たせたり, 会話を楽しめるような活動を工夫したりしていく。